



東京工芸大学大学院

工学研究科

平成 24 年度秋季入学

学生募集要項

(一般入学試験 ・ 社会人特別入学試験)

目 次

東京工芸大学大学院工学研究科の目的	1
秋季入学について	1
工学研究科入学試験共通事項	2
1. 専攻	2
2. 募集人員	2
3. 試験日程と試験場	3
4. 検定料	3
5. 出願の前に	3
6. 合格発表	3
7. 学費及び諸会費	4
8. 注意事項	4
9. 願書提出・問い合わせ先	4
博士前期課程	5
1. 出願資格	5
2. 入学資格審査	6
3. 出願書類	7
4. 選考方法及び試験科目	8
博士後期課程	9
1. 出願資格	9
2. 入学資格審査	10
3. 出願書類	11
4. 選考方法及び試験科目	12
出願書類の確認	13
入学者選抜によって取得した個人情報について	14

東京工芸大学大学院工学研究科の目的

東京工芸大学大学院は、工学と芸術学に関する学術の理論及び応用を研究し、その深奥を究めることにより、文化の進展に寄与することをその趣旨としています。そのため、工学研究科においては、時代や社会が求める最先端の技術と高度な専門知識を教授し、その向上・拡張を目指すだけでなく、独自の新規技術を生み出す創造力豊かな技術者・研究者の育成を目的としています。具体的には、以下のような人材の養成を目指します。

(博士前期課程)

1. 深い知識と柔軟な適応性を有する人材
2. 自らの研究領域に留まらず、それを包含する広い学問分野を捉える複眼的素養を持った人材

(博士後期課程)

博士前期課程での修練を基礎とし、さらに下記の能力を備えた人材の養成を目指します。

1. 自立的さらには指導的に研究活動に携わることのできる人材
2. 高い創造性と国際的にも通用する高度なコミュニケーション能力を有する人材

秋季入学について

秋季入学は、大学院の後期（9月中旬より）から大学院生となる制度です。修了は通常、前期終了時（9月中旬）となります。

出願資格に該当する方であれば、どなたでも受験することができますが、特に、企業等に所属して働いている方や外国人留学生の方で、なるべく空白期間をつくらずに入学したいという方に向いています。

入学試験は4月入学の通常の入試と同じです。

工学研究科入学試験共通事項

1. 専攻

博士前期課程		博士後期課程	
専攻名	専門分野	専攻名	専門分野
メディア工学専攻	メディア情報 メディアシステム	メディア工学専攻	メディア情報 メディアシステム
工業化学専攻	環境エネルギー化学 有機材料化学	工業化学専攻	環境エネルギー化学 有機材料化学
建築学・風工学専攻	建築構造学 構法・建築史 建築設計計画 建築環境工学	建築学・風工学専攻	建築構造工学 建築計画学
電子情報工学専攻	メカトロニクス エレクトロニクス インフォマティクス コンピューティング	電子情報工学専攻	システム・応用電子工学 電子材料・プロセス工学 電磁波システム工学 量子システム工学 応用情報システム工学

2. 募集人員

博士前期課程

専攻名	入学定員	一般入学試験			社会人特別入学試験		
		推薦	I期	II期	秋季	I期	II期
メディア工学専攻	15名		15名			若干名	
工業化学専攻	20名		20名			若干名	
建築学・風工学専攻	10名		10名			若干名	
電子情報工学専攻	20名		20名			若干名	

※推薦・I期・II期は4月入学、秋季は9月入学

博士後期課程

専攻名	入学定員	一般入学試験			社会人特別入学試験		
		I期	II期	秋季	I期	II期	秋季
メディア工学専攻	2名		2名			若干名	
工業化学専攻	2名		2名			若干名	
建築学・風工学専攻	2名		2名			若干名	
電子情報工学専攻	2名		2名			若干名	

※推薦・I期・II期は4月入学、秋季は9月入学

3. 試験日程と試験場

(1) 試験日程

試験種別	入学資格審査 申請期間 (必要とする人のみ)	入学資格審査 結果通知	願書受付期間	試験日	合格発表日
秋 季	4/16(月)～4/25(水)	5/11 (金)	5/21(月)～5/28(月)	6/2 (土)	6/8 (金)

(2)試験場

東京工芸大学 厚木キャンパス

4. 検定料

- (1) 入学検定料：30,000円
- (2) 出願書類を郵送する場合は、入学検定料分の金額の郵便普通為替を作成し、出願書類と共に必ず「書留」扱いで郵送してください。
その際、為替証書には何も記入しないでください。
- (3) 窓口で入学検定料を納入する場合は、事務室内の証紙券売機で証紙を購入し、入学検定料納付書に貼付の上、その他の出願書類と共に提出してください。
- (4) 一度納入された検定料は理由の如何を問わず返還できません。

5. 出願の前に

- (1) 出願前に、研究指導を希望する教員に研究内容等について必ず相談してください。

6. 合格発表

- (1) 合格発表日 14時に本学厚木キャンパス大学院掲示板において発表します。
- (2) 合格者には合格通知を郵送します。
可否に関する電話等でのお問い合わせには、お答えできません。
- (3) 入学手続書類は、平成24年8月上旬に発送する予定です。

7. 学費及び諸会費

区 分	1 年次		2 年次以降	
	4 月（前期分）	入学手続時	4 月（前期分）	9 月（後期分）
入 学 金	—	200,000 円	—	—
授 業 料	290,000 円	290,000 円	290,000 円	290,000 円
実 験 実 習 費	75,000 円	75,000 円	75,000 円	75,000 円
施 設 設 備 費	125,000 円	125,000 円	125,000 円	125,000 円
後 援 会 費	9,000 円	9,000 円	9,000 円	9,000 円
合 計	499,000 円	699,000 円	499,000 円	499,000 円
1 年 間 の 学 費	1,198,000 円		998,000 円	

※ 本学卒業生は入学金が免除されます。

8. 注意事項

- (1) 出願書類に不備がある場合には受理できないことがありますので、十分注意してください。
- (2) 出願書類は返却できません。
- (3) 郵送する場合は、入学資格審査書類の提出及び出願共に必ず「書留郵便」で郵送してください。（願書受付期間最終日必着）
- (4) 出願手続終了後の提出書類等の内容変更は認められません。
- (5) 一度納入された入学検定料については、理由を問わず返還できません。
- (6) 受験の際には、必ず受験票を持参してください。

9. 願書提出・問い合わせ先

願 書 提 出 ・ 問 い 合 わ せ 先	東京工芸大学 入試課（工学研究科担当） 〒243-0297 神奈川県厚木市飯山1583 TEL：046-242-9520（直通） FAX：046-242-3000
窓 口 受 付 時 間	9：00～17：00（11：30～12：30は除く） ※土、日、祝日を除く
交 通 案 内	小田急小田原線 本厚木駅下車 【本厚木駅東口】 ○神奈川中央交通バス 7番乗場（厚木バスセンター内） 厚26系統「東京工芸大学」乗車 「東京工芸大学」（本学正門前）下車 ○ 本学ホームページの「大学案内」に交通案内があります。 http://www.t-kougei.ac.jp

博士前期課程 (一般入学試験・社会人特別入学試験)

1. 出願資格

《一般入学試験》

次の各号のいずれか一つに該当する者。

※⑤、⑥、⑦、⑧に該当する人は出願前に入学資格審査を受けてください。

- ① 大学を卒業した者及び平成 24 年 9 月までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者及び平成 24 年 9 月までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 24 年 9 月までに修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
*職業訓練大学校、気象大学校、防衛大学校等の大学校を卒業した者
- ⑤ 平成 24 年 9 月までに大学の在学期間が 3 年以上となる者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
(ただし、休学期間は在学年数には算入されません)
- ⑥ 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者及び平成 24 年 9 月までに修了見込みの者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- ⑦ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 24 年 9 月において 22 歳に達している者
*短期大学、高等専門学校、専修学校等の卒業生や外国大学の日本校、その他の教育施設の修了者
- ⑧ 前①～⑦号に該当しない者で、本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

《社会人特別入学試験》

入学時において就業の有無にかかわらず、研究・教育機関、企業等において 2 年以上の技術・研究の実務経験を有し、次のいずれか一つに該当する者

- ① 大学を卒業した者及び平成 24 年 9 月までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者及び平成 24 年 9 月までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 24 年 9 月までに修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
*職業訓練大学校、気象大学校、防衛大学校等の大学校を卒業した者

2. 入学資格審査（博士前期課程）

出願資格⑤、⑥、⑦、⑧による出願希望者は入学資格審査を事前に受けてください。

（①、②、③、④による出願の場合は入学資格審査を受ける必要はありません。）

入試課（工学研究科担当）へ相談の後、以下に示す書類を入学資格審査申請期間内(3 ページ参照)に提出してください。（詳細は3.出願書類を参照してください。）

入学資格審査は本研究科において行い、審査結果は本人に通知します。入学資格を有すると認められた志願者のみ出願することができます。

出願資格⑤により出願する場合

入学資格審査申請書	様式 2
成績証明書	在学している大学が作成したもの。
卒業証明書	最後に卒業した学校の卒業証明書。
志望理由書	様式 3
その他	その他本研究科で必要と認める書類。

出願資格⑥により出願する場合

入学資格審査申請書	様式 2
成績証明書	在学している外国の学校が作成したもの。
卒業証明書	最後に卒業した学校の卒業証明書。
志望理由書	様式 3
その他	その他本研究科で必要と認める書類。

出願資格⑦、⑧により出願する場合

入学資格審査申請書	様式 2
成績証明書	最終出身学校が作成したもの。 ※出身学校により、発行が出来ない場合にはご相談ください。
卒業（見込）証明書	最終出身学校の卒業（見込）証明書。
志望理由書	様式 3
業績報告書	様式 4
その他	卒業研究・課題研究又はこれらと同等の研究報告書等がある場合はその要旨を提出してください。 在職中の者は、出願時に在職証明書を提出してください。

※ 入学資格審査を受け出願を認められた者は、すでに提出した書類を出願時に再提出する必要はありません。

3. 出願書類（博士前期課程）

13 ページの表で出願に必要な書類を確認してください。

必要事項を記入の上、すべての書類をそろえて、願書受付期間内に提出してください。

提出書類		*は出願資格 審査提出書類
入学志願票 受験票 写真票		
成績証明書	下記の(1)又は(2)の書類 (1) 出身大学等の成績証明書（編入学等により認定された科目がある場合には、編入学前の学校の成績証明書も併せて提出してください）。 (2) 学位授与機構で出願資格を得た者は、学位取得に係る全ての成績証明書。	*
卒業（見込） 証明書 又は 学位授与証明書	下記の(1)～(3)のいずれかの書類 (1) 出身大学等の卒業（見込）証明書 (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者は、学士の学位を授与された旨の証明書 (3) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与される見込の者は、学士の学位の授与を申請中である旨の証明書	*
郵便普通為替	郵便局で入学検定料 30,000 円分の郵便為替証書を作成してください。 <u>為替証書には何も記入しないでください。</u> <u>※窓口で入学検定料を納入する場合は、作成の必要はありません。</u>	
宛名シール	合格通知書及び入学手続書類を受け取る住所を 5ヶ所すべてに記入してください。(3月下旬まで変更しない住所)	
入学資格審査 申請書		*
志望理由書	下記の項目について簡潔に記入してください。 (1) 本研究科への志望動機 (2) 志望する専攻とその理由 (3) 入学後の抱負 (4) 修了後の計画	*
業績報告書	在職中に行った職務及びその業績等について纏めたもの。なお、関係書類（研究論文、技術報告、実用新案等）がある場合は、その業績を表す文書等（写し）も併せて提出してください。	*
就学承諾書 推薦書・就学承諾書	在職のまま入学しようとする者。 推薦入学試験出願者は「様式 5-2」を使用してください。	
推薦書	学科の指導教員に記入を依頼し、厳封したものを提出してください。	
外国人登録原票 記載事項証明書	現在日本国内に在住している場合は、市区村長の交付する外国人登録原票記載事項証明書（在留期間、在留資格が記載されているもの）を提出してください。 <u>※本学に在学中の学生は提出する必要はありません。</u>	

4. 選考方法及び試験科目（博士前期課程）

(1) 選考方法について

選考は出願書類及び各試験を総合して行います。

(2) 試験科目について

①一般入学試験

専攻	外国語	専門科目	口述試験
	10:00～11:00	11:30～13:00	14:00～
メディア工学専攻	英語 (辞書持込み可。 但し電子辞書は不可)	専門分野ごとに出題されるので、自己の専攻分野から決められた問題数を選択して解答する。	各専門分野に関する口述試験を行う。
工業化学専攻		各専門分野の基礎となる〔物理化学、無機化学、有機化学〕から各2題出題する。その中から、3題選択し解答する。(電卓持込み可)	
建築学・風工学専攻		各専門分野〔建築構造学、構法・建築史、設計計画、建築環境工学〕から各2題出題する。専攻する専門分野の問題2題とその他の分野から2題を選択、計4題解答する。	
電子情報工学専攻		「電気数学、電磁気学、電気回路、情報数学、論理回路、情報処理、プログラミング」に関する問題から、3題を選択して解答する。	

過去の試験問題（外国語・専門科目）：閲覧のみ可能です。入試課（工学研究科担当）に身分証明書（学生証、免許証等）を提示し、閲覧を申し出てください。

②社会人特別入学試験

	試験科目	備考
全専攻	口述試験 14:00～	(1) 志望する研究分野に関連した項目について行います。 (2) 提出した志望理由書、業績報告書等について行います。 (3) 外国人留学生については日本語能力について審査することがあります

(3) 備考

試験時間については、事前に通知して変更することがあります。

博士後期課程 (一般入学試験・社会人特別入学試験)

1. 出願資格

《一般入学試験》

次の各号のいずれか一つに該当する者。

※④、⑤、⑥に該当する人は出願前に入学資格審査を受けてください。

- ① 修士の学位を取得した者又は平成 24 年 9 月までに修士の学位を取得見込みの者
- ② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により修士の学位を授与された者及び平成 24 年 9 月までに修士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者又は平成 24 年 9 月までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- ④ 大学を卒業し又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学・研究機関等において 2 年以上研究に従事した者で、当該研究の成果等により、本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ⑤ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有すると同等以上の学力があると認めた者で、平成 24 年 9 月までに 24 歳に達している者
- ⑥ 前①～⑤号に該当しない者で、本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

《社会人特別入学試験》

入学時において、就業の有無にかかわらず、研究・教育機関、企業等において 2 年以上の技術・研究の実務経験を有し、次のいずれか一つに該当する者。

- ① 修士の学位を取得した者又は平成 24 年 9 月までに修士の学位を取得見込みの者
- ② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により修士の学位を授与された者及び平成 24 年 9 月までに修士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国の大学において修士の学位に相当する学位を授与された者又は平成 24 年 9 月までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

2. 入学資格審査（博士後期課程）

出願資格④, ⑤, ⑥による出願希望者は、入学資格審査を事前に受けてください。

(①、②、③による出願の場合は、入学資格審査を受ける必要はありません。)

入試課（工学研究科担当）へ相談の後、以下に示す書類を入学資格審査申請期間内(3 ページ参照)に提出してください。(詳細は3.出願書類を参照してください。)

入学資格審査は本研究科において行い審査結果は本人に通知します。入学資格を有すると認められた志願者のみ出願することができます。

入学資格審査申請書	様式 2
志望理由書	様式 3
業績報告書	様式 4
成績証明書	最終出身学校の成績証明書
修了（見込）証明書 卒業証明書	最終出身学校の修了（見込）証明書又は卒業証明書

※入学資格審査を受け出願を認められた者は、すでに提出した書類を出願時に再提出する必要はありません。

※業績報告書（様式 4）は出願資格①②③に該当する者でも企業等での業績がある場合は提出可能です。

3. 出願書類（博士後期課程）

13 ページの表で出願に必要な書類を確認してください。

下記以外に本研究科が必要と認める書類の提出を求めることがあります。

提出書類		*は入学資格 審査提出書類
入学志願票 受験票 写真票		
成績証明書	下記の（１）～（３）のいずれかの書類 （１）出身大学院等の成績証明書（編入学等により認定された科目がある場合には、編入学前の学校の成績証明書も併せて提出してください） （２）学位授与機構で出願資格を得た者は、学位取得に係る全ての成績証明書 （３）出願資格④⑤⑥による者は、最終出身学校の成績証明書	*
修了（見込） 証明書 又は 学位授与証明書	下記の（１）～（４）のいずれかの書類 （１）出身大学院の修了（見込）証明書 （２）出願資格④⑤⑥による者は、最終出身学校の卒業証明書 （３）大学評価・学位授与機構から修士の学位を授与された者は、修士の学位を授与された旨の証明書 （４）大学評価・学位授与機構から修士の学位を授与される見込みの者は、修士の学位の授与を申請中である旨の証明書	*
研究計画書	研究指導を受ける教員と相談の上、研究計画について記載してください。	
郵便普通為替	郵便局で入学検定料 30,000 円分の郵便為替証書を作成してください。 <u>為替証書には何も記入しないでください。</u> <u>※窓口で入学検定料を納入する場合は、作成の必要はありません。</u>	
宛名シール	書類を受け取る住所を 5ヶ所すべてに記入してください。	
入学資格審査 申請書		*
志望理由書	下記の項目について簡潔に記入してください。 （１）本研究科への志望動機 （２）志望する専攻とその理由 （３）入学後の抱負 （４）修了後の計画	*
業績報告書	在職中に行った職務及びその業績等についてまとめたもの。 関係書類（研究論文、技術報告、実用新案等）がある場合は、その業績を表す文書等（写し）も併せて提出してください。 <u>※出願資格①②③に該当する者でも企業等の業績がある場合は提出可能。</u>	*
就学承諾書	在職のまま入学しようとする者は提出してください。	
修士学位論文・ 研究概要 研究経過報告書		
外国人登録原票 記載事項証明書	現在日本国内に在住している場合は、市長区村長の交付する外国人登録原票記載事項証明書（在留期間、在留資格が記載されているもの）を提出してください。 <u>※本学に在学中の学生は提出する必要はありません。</u>	

4. 選考方法及び試験科目（博士後期課程）

(1) 選考方法について

選考は出願書類及び各試験を総合して行います。

(2) 試験科目について

①一般入学試験

	筆記試験（外国語）	口述試験
	11：00～13：00	14：00～
全 専 攻	英語 (辞書持込可。但し電子辞書は不可)	(1) 研究分野に関連した専門的学力、業績報告書等について行います。 (2) 外国人留学生については、日本語能力についても審査することがあります。

過去の筆記試験問題（外国語）：閲覧のみ可能です。入試課（工学研究科担当）に身分証明書（学生証、免許証等）を提示し、閲覧を申し出てください。

②社会人特別入学試験

	試 験 科 目	備 考
全 専 攻	口 述 試 験 14：00～	(1) 研究分野に関連した専門的学力、業績報告書等について行います。 (2) 外国人留学生については、日本語能力についても審査することがあります。

(3) 備考

試験時間については、事前に通知して変更することがあります。

出願書類の確認

博士前期課程・博士後期課程共通

提出書類	博士前期課程		博士後期課程	
	学内進学者	他大学在籍・卒業または社会人	学内進学者	他大学在籍・卒業または社会人
入学志願票 (様式 1 - 1) 受験票 (様式 1 - 2) 写真票 (様式 1 - 3)	○	○	○	○
成績証明書	○	○	○	○
卒業(見込)証明書 又は 学位授与証明書	○	○	—	—
修了(見込)証明書 又は 学位授与証明書	—	—	○	○
郵便普通為替	—	○	—	○
宛名シール	○	○	○	○
入学資格 審査申請書 (様式 2)	—	○ 出願資格 ⑤⑥⑦⑧	—	○ 出願資格 ④⑤⑥
志望理由書 (様式 3)	—	○ 出願資格 ⑤⑥⑦⑧	○ 出願資格 ④⑤⑥	○ 出願資格 ④⑤⑥
業績報告書 (様式 4)	—	○ 出願資格 ⑦⑧ 社会人特別入試 志願者	—	○ 出願資格 ④⑤⑥ 社会人特別入試 志願者
就学承諾書 (様式 5 - 1) 推薦書・就学承諾書 (様式 5 - 2)	—	○ 有職者	○ 有職者	○ 有職者
推薦書 (様式 6)	○ 推薦入試志願者	○ 推薦入試志願者	—	—
研究計画書 (様式 7)	—	—	○	○
修士学位論文・研究概要 研究経過報告書 (様式 8)	—	—	○ 出願資格 ①②③	○ 出願資格 ①②③
外国人登録原票 記載事項証明書	—	○ 外国籍の者	—	○ 外国籍の者

入学者選抜によって取得した個人情報について

本研究科の入学者選抜において当大学院が取得した個人情報（願書貼付の顔写真も含む）は、以下の目的に利用します。

- （１）入学者選抜に関わる業務
- （２）合否通知業務、入試情報の送付、合格者への入学手続きに伴う各種書類や学生生活支援に関する案内等の送付業務
- （３）入学予定者を対象とする学生証の作成および学籍管理業務

※ 一部業務を第三者に委託する場合がありますが、その際も上記目的の範囲内で利用します。

入学者選抜に関する書類への個人情報の記入は、以上の目的での利用に同意の上、行ってください。

東京工芸大学大学院 工学研究科

入試課（工学研究科担当）

〒243-0297 神奈川県厚木市飯山 1583 TEL. 046-242-9520(直通)



資料請求・詳細は

<http://www.t-kougei.ac.jp>